

NII 学術情報基盤オープンフォーラム 2017

北見工業大学における JAIRO Cloud 移行事例紹介

北見工業大学情報図書課
目録管理担当専門職員 山本 至

事例紹介の概要

以前はDSpaceで運用

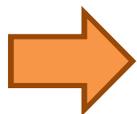
平成29年2月にJAIROCloudへ
移行した。

比較的小規模

コンテンツ数は2,000程度。

技術職員に協力依頼

システム、プログラムに詳しいわけではない。データ抽出及び一括登録
については、本学の技術職員に協力を依頼した。



中小規模の機関の方へ、移行作業について大まかな
流れのご参考に。



[DSpace運用時の本学リポジトリHP]

移行についての検討

平成29年2月にリース契約が終了

- ・契約を更新するか？
- ・JAIRO Cloudに移行するか？

メリット

費用

年間保守費用

JAIRO Cloud : 86,400円

(JPCOAR会費2万円を含めても)

既存システムから
大幅な削減

情報の共有

・多くの機関で利用

・コミュニティサイト

新しい機能

・CCライセンスの表示など

移行前の調査

実際に移行が可能かを確認

※データ抽出ツール「output2weko」をインストールするために必要。

移行の手引き【1.2】

現行サーバーにおいて、

- ①Perl、データベース接続用のPerlモジュールがインストールされていること。
- ②シェルのLocaleをUTF-8に設定できること。

↓ 保守委託業者に確認

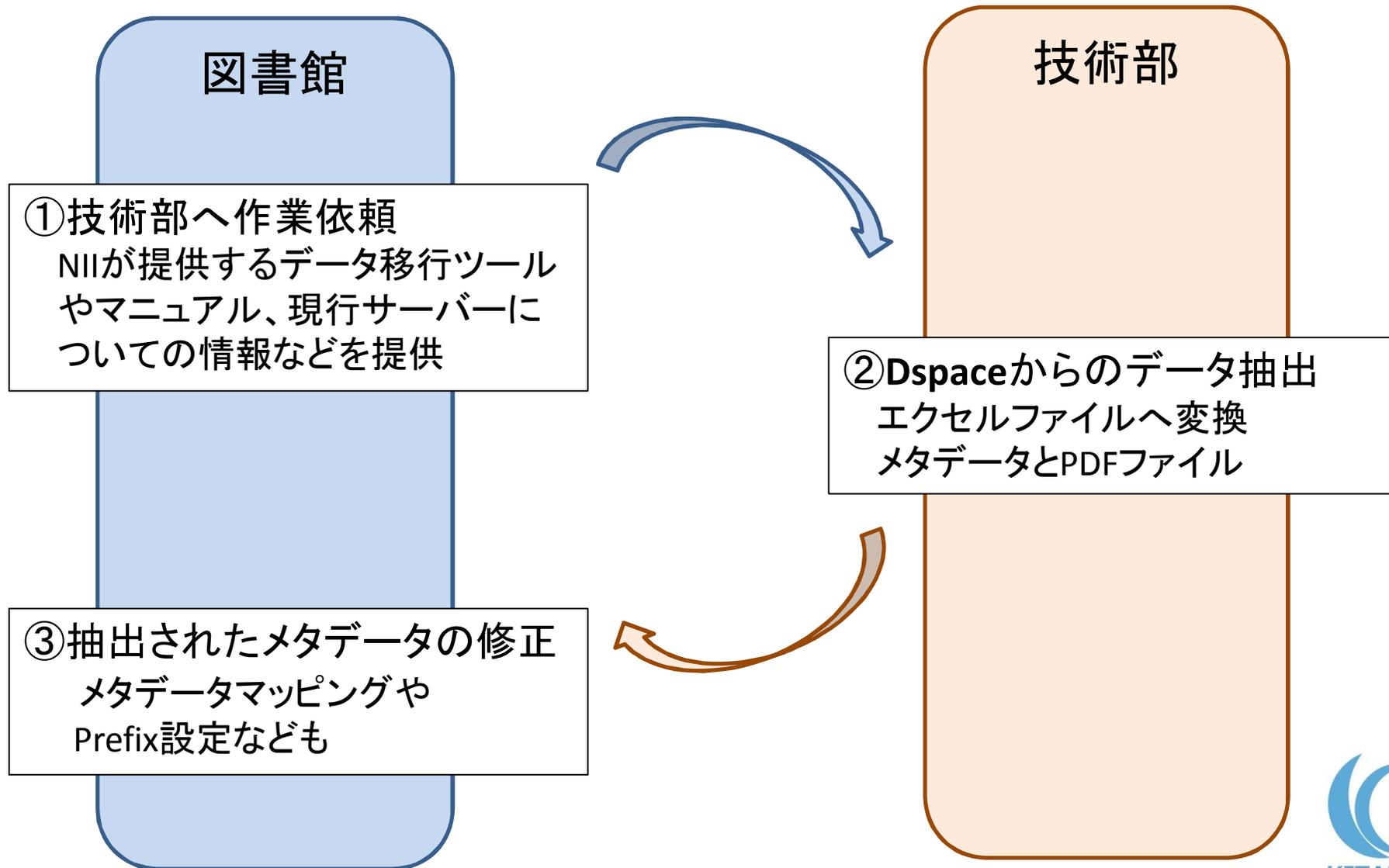
- ②は問題ない。
①Perlはインストール済みだが、Perlモジュールの一部はインストールできていない

- ・Perlモジュールの追加インストールを行う。
- ・設定に必要な情報をまとめて提供する。

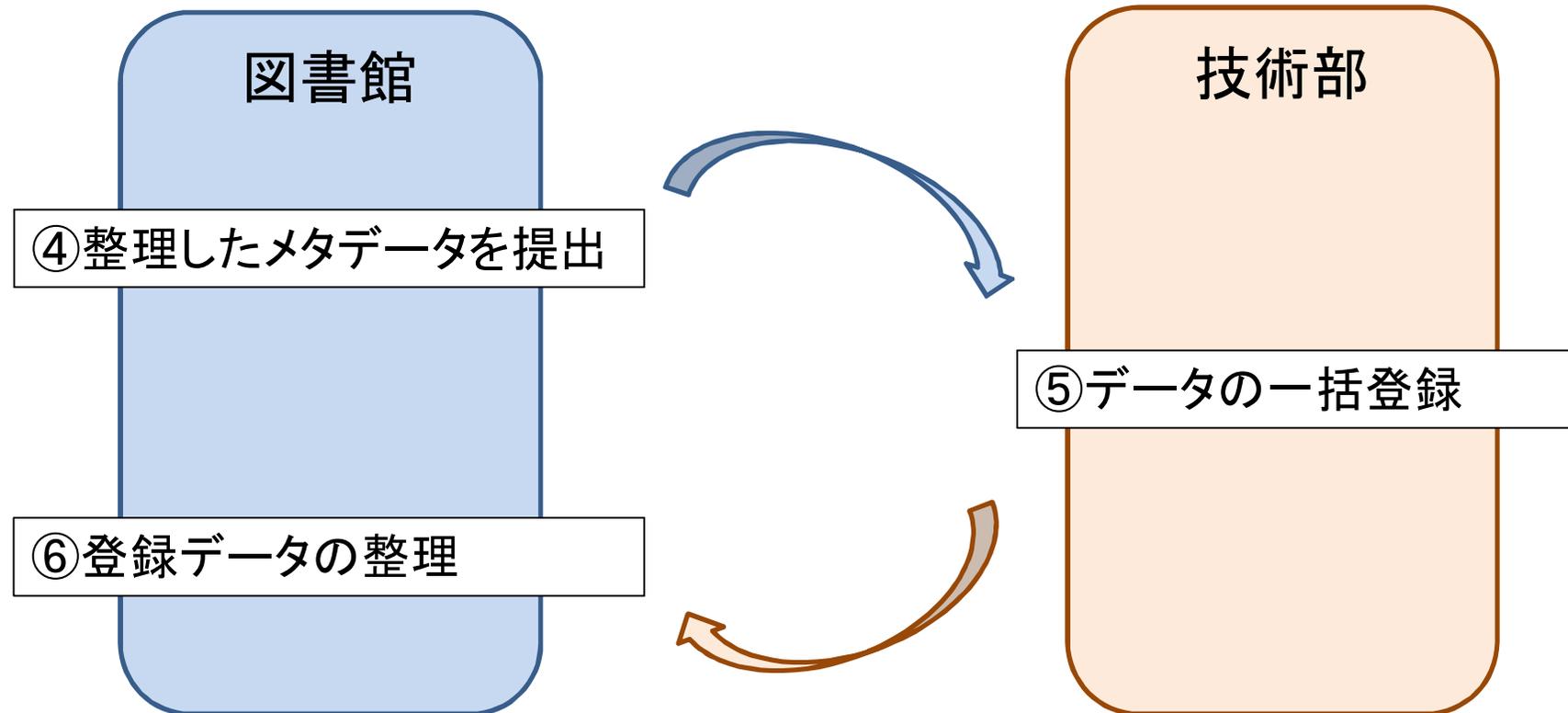
移行作業のスケジュール

	H28 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H29 1月	2月	3月
①NIIへ事前相談	■											
②NIIへの申請	■											
③NIIから環境引渡				■								
④データ移行作業				■	■	■	■	■				
⑤データ移行後の作業								■	■	■		
⑥JAIRO Cloud公開											■	
⑦既存サーバ撤去											■	

サーバーからのデータ抽出



JAIRO Cloudへの一括データ登録



1回目のデータ移行が完了(11月)

- ・12月末で既存システムへの追加データ登録を×切
- ・1回目の抽出以降に登録したデータを1月に移行

公開に向けた準備（広報など）

ロゴを作成



ポスター準備

リポジトリリスト等の修正依頼

- ・OAIプロバイダリスト
- ・JAXA筑波図書館
- ・OpenDOAR
- ・ROAR

北見工業大学学術機関
リポジトリ (KIT-R)
2017 2/8 ホームページ
リニユール
OPEN
北見工業大学
KITAMI Institute of Technology
KIT-R 北見工業大学学術機関リポジトリ
KITAMI Institute of Technology Repository
<https://kitami-it.repo.nii.ac.jp/>
固定URLを付与した各コンテンツはそのまま利用
本学所属の研究者が執筆した一部の
「学術論文・博士論文」を
誰でも無料で読めます
情報図書課目録管理担当 / 0157-26-9193/tosyo03@desk.
KITAMI
Institute of Technology

リニューアルオープン

- ・2/8にリニューアルホームページを公開
- ・全教職員にメールで周知



The screenshot shows the homepage of the Kitami Institute of Technology Repository (KIT-R). The header includes the logo and name: 北見工業大学 (KITAMI Institute of Technology) and KIT-R 北見工業大学学術機関リポジトリ (KITAMI Institute of Technology Repository). A navigation menu lists: トップページ (Home), KIT-Rについて (About KIT-R), 機関リポジトリとオープンアクセス (Institutional Repository and Open Access), リンクリスト (Link List), and お問い合わせ (Contact Us). Below the header is a search bar with a search button and radio buttons for '全文検索' (Full Text Search) and 'キーワード検索' (Keyword Search). The main content area is titled 'コンテンツ' (Content) and features a 'ランキング' (Ranking) section. It displays a list of items with their titles and view/download counts. The top item is '光硬化性樹脂を用いた雪結晶レプリカの作製方法およびレプリカを用いた雪結晶の表面構造の研究' (59 views). Other items include '樹脂包埋法による雪結晶のレプリカ作製およびそれを用いた雪結晶の表面構造計測とその精度' (40 views) and '融雪出水を有する扇状地河川における水理的多様性の定量評価に関する研究' (36 views). A '最新ダウンロードされたアイテム' (Most Downloaded Items) section shows 1697 downloads.



This collage features the Kitami Institute of Technology Library logo and name: 北見工業大学図書館 (Kitami Institute of Technology Library). Below the logo are three navigation links: '利用案内' (Usage Information), '各種サービス・学生支援' (Various Services/Student Support), and 'コレクション' (Collection). A red-bordered box highlights the 'KIT-R 北見工業大学学術機関リポジトリ' (KITAMI Institute of Technology Repository) logo. To the right is a photograph of the library building with 'KITAMI INSTITUTE OF TECHNOLOGY' on the glass facade. Below the photo is a 'TOPICS' section with two news items: '2017.4.25 平成29年度前期「文献検索講習会」のお知らせ' (Notice of the 2017.4.25 29th Year First Term 'Literature Search Seminar') and '2017.4.25 B P 企画展示「北見工大図書館大賞2016」について' (About the 2017.4.25 B P Exhibition 'Kitami Institute of Technology Library Award 2016').

その後の状況（気になっていること）

移行は完了し、順調に運用されているが・・・

統計データの問題

Dspaceの頃と比べ、「閲覧回数」「ダウンロード」数のデータが激減

※Dspaceは、2月末までJAIROCloudと平行して稼動

（次表の「2月」はDspaceのみの数字）

	12月	1月	2月	3月	4月
閲覧回数	18,101	18,194	19,460	356	469
ダウンロード数	15,512	14,912	16,534	3,418	1,997

- ・リニューアルから日が浅いから？
- ・統計の取り方の違い？

利用数を増やすよう
対策が必要